

全日本選手権 9位入賞！！

2月17日（土）、18日（日）に長崎県立総合体育館にて、第33回全日本室内アーチェリー選手権大会が開催された。年齢制限がなく、全国から選出されたトップ選手43名による大会で、本校アーチェリー部からは石井美羽（普通1年）が出場した。

室内アーチェリーは18mの距離に縦に3つ並んでいる的を射抜く形式で、少しのミスでその後の試合展開に大きく影響を与えるため、より繊細な身体コントロールと集中力が求められる。

全国大会という大きな緊張の中、1日目の予選ラウンドで石井は600点満点中567点で、11位で予選を通過。2日目、1セットを30点満点で競う決勝トーナメントでは、大橋選手（岐阜県：日本特殊陶業）と対戦。1セット目では両者29点で引き分け。2セット目では、石井28点—大橋29点で大橋選手のリード。3セット目では、石井27点—大橋28点で追い詰められ、迎えた4セット目で、石井27点—大橋30点で大橋選手の勝利。各セットでかなりの接戦を繰り広げたが、大橋選手のベテランとしての強さを見せつけられた。悔しい思いをしたが、高校1年生ながら総合9位という成績を残すことができた。



【上：競技中の様子（左から3番目が石井）】